　炉

運 転 計 画 指 令 　Ｃ－ 　　　　　　号

　　　　　　年　　月　　日（　　）　　時　　分

　　　　点検者氏名

　　ＫＵＣＡ起動前点検 （炉室）

ここで《　》は点検場所、（　）は確認および操作内容を示す

１．選択架台の確認 《指 令 書》 A, B, C

２．**[A, B架台運転の場合]** ピット空調“ON”（スイッチのランプ点灯）《制御室空調盤》

３．核計装ケーブル接続 《キャットウォーク》 A, B, C

４．核計装ケーブルキャップ "OK" 《キャットウォーク》

５．核計装ケーブル接続盤扉 "閉" "施錠" 《キャットウォーク》

６．可動遮蔽扉の動作確認 《可動遮蔽室》

７．制御棒関係ケーブル<6本>接続 "OK" 《足 場 ３ 段》

８．核計装ケーブルセット接続 "OK" 《足 場 ３ 段》

９．FC用ケーブル<3本>接続 "OK" 《足 場 ３ 段》

１０．ロックピン<2本> "IN" （LIFT INHIBIT ランプON） 《足 場 ３ 段》

１１．クレーン吊り下げナット"OK"（LSW<3本> OFF、<1本> ON） 《足 場 ３ 段》

１２．クレーンのフックが炉心上にない 《足 場 ３ 段》

１３．ビームが固定板に固定 《足 場 ３ 段》

１４．制御棒駆動装置<6本>がビームに固定 《足 場 ３ 段》

１５．吸収体の制御棒駆動装置の位置関係 "OK"（色合わせ） 《足 場 ２ 段》

１６．選択架台炉心表示板と炉心との比較

(1)　炉心配置、制御棒配置が一致 《足 場 ２ 段》

(2)　核計装用検出器の種類、位置、個数、番号が一致 《足 場 ２ 段》

１７．選択架台の実験用設備に異常がない 《足 場 ２ 段》

１８．選択架台炉心に異物がない 《足 場 ２ 段》

１９．**[A, B架台運転の場合]**

(1)　支持枠の状態 《足 場 １ 段》

(2)　中心架台下限 《床 面》

(3)　中心架台上昇 "可"（SWを "可" へ） 《床 面》

(4)　油漏れ "無" 《ピ ッ ト》

(5)　出入り口ハッチ"閉" 《床 面》

２０．**[A架台運転の場合]**

(1)　中性子発生設備の外観に異常がない 《足場１段、床面》

２１．**[A架台運転で中性子発生設備の利用がある場合]**

(1)　Manual Scram（制御室に連絡後、手動スクラム釦押下） 《足 場 ２ 段》

２２．**[C架台運転の場合]**

(1)　炉心分割用ハンドル所定位置 《足 場 ２ 段》

　　　(2)　オーバーフロー、臨界近接、高速給水停止

および毎回可動フロートSW動作確認 《足 場 ２ 段》

(3)　伸縮管の点検 《足 場 １ 段》

(4)　炉心タンクの外観の点検 《足 場 １ 段》

(5)　コンプレッサ電源 "ON" 《床 面》

(6)　ダンプタンク水位 "範囲内" 《床 面》

(7)　配管、バルブの外観の点検 《床　面》

(8)　水漏れ "無" 《床面、ピット》

２３．非選択架台の炉心、吸収体の点検 《足 場 ２ 段》

２４．廃液タンク（5トンタンク）水漏れ　目視点検 《玄関前》

２５．制御室点検者署名 《制 御 室》

２６．運転主任者署名 《制 御 室》